

平成 30 年度のプログラムの概要

1. 応募要件

複数機関の連携又は他分野との連携(同一機関の連携含む)による応募を必須とする(但し、共通基盤型原子力研究プログラムは除く)。

2. 公募テーマ

(1) 共通基盤型原子力研究プログラム

廃炉を含む原子力学で将来必要となる技術開発課題や研究開発ニーズを踏まえ、国内の大学等が有する基礎基盤研究シーズにより廃炉を含む原子力学の課題解決を目指す。既存の原子力分野の研究にとらわれず、新分野からの参画、若手研究者による研究開発を通じた人材育成にも貢献する。

- 実施期間:原則 3 年以内
- 募集規模:500 万円以内/年・6 課題程度(若手研究※1)
1,000 万円以内/年・5 課題程度

※1:若手研究:研究開始年度の 4 月 1 日において、39 歳以下の研究者

(2) 課題解決型廃炉研究プログラム

廃炉基盤研究開発課題、潜在的な廃炉課題など、廃炉プロジェクトを着実に進展させるためのニーズに基づいた研究開発の推進により、課題解決を目指す。

- 実施期間:原則 3 年以内
- 募集規模:4,400 万円以内/年・5 課題程度

(3) 国際協力型廃炉研究プログラム(①日仏共同研究②日英共同研究)

国内外の英知を結集することで廃炉課題の解決を目指す。

- 実施期間:原則 3 年以内
- 募集規模:2,000 万円以内/年・5 課題程度(1~2 課題/1ヶ国)

3. 今後のスケジュール(予定)

	(1)共通基盤型原子力研究プログラム (2)課題解決型廃炉研究プログラム (3)①国際協力型廃炉研究プログラム (日仏共同研究)	(3)②国際協力型廃炉研究プログラム(日英共同研究)
募集期間	5 月 22 日~6 月 22 日	5 月 22 日~7 月 12 日
課題審査	6 月~8 月	7 月~8 月
研究開始	10 月以降	10 月以降